

## 2022年度第1回主査会の開催

7月7日(木)に2022年度第1回目の主査会がリモート開催されました。当日の参加者は、事務局を含め11名でした。今回は、2022年度最初の主査会であったので、年度事業計画に基づいて各WGの活動計画について説明、質疑応答が行われました。また、12月9日に開催予定のシンポジウムについて、主査会が検討チームとなり、今後の準備を進めていくことが確認されました。当日のアジェンダは、以下のとおりです。

《アジェンダ》

1. 2022年度事業活動計画(全体)の確認
2. 施策提言活動WGの活動方針説明
3. HPCロードマップWGの活動計画説明
4. 人材育成WGの活動計画説明
5. 産応協スクールWGの活動計画説明
6. HPCものづくりワークショップWGの活動計画説明
7. 対話交流会WGの活動計画説明
8. 産応協セミナーWGの活動計画説明
9. スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムについて
10. その他

## 産応協セミナーWGの開催

7月12日(火)に産応協セミナーWGがリモートで開催されました。セミナーは、8月24日、29日に開催しますが、今回のWGでは、開催案内用のチラシ最終案のチェック、当日の質疑応答の進行方法等具体的な確認が行われました。

## 2022年度第2回主査会の開催

7月22日(金)に今年度第2回目の主査会がリモート開催されました。当日の出席者は、事務局を含めて10名でした。今回は、シンポジウムについて話し合われました。前回の主査会において宿題となっていた、シンポジウムのメインテーマと講師候補について、各主査より検討結果の発表があり、その後意見交換をいたしました。従来型の計算機アーキテクチャに対し、近年話題となっている多様な計算機アーキテクチャ(GPU, ベクトル, 量子など)を取り上げ、どのような特徴があり、それぞれどのような分野に適しているのか等について、専門家から話を伺うのは、興味深いとの意見で纏まりました。また、今年もオンラインでの開催とならざるを得ないため、パネルディスカッションは、興味深いが行進が難しいとの判断から、講義中心のシンポジウムとする事、講義中心のため聴講者の負荷を考え、従来より全体の時間を多少短縮した開催とする事等が決定いたしました。次回主査会に向け、具体的なテーマ名称、講師候補の検討が各主査への宿題として提示されました。

## 人材育成WGりの開催

7月28日（木）に人材育成WGがリモート開催されました。当日の出席者は、事務局を含め18名でした。今回は、6月23日に実施したFOCUSの高原様との人材育成に関する意見交換の結果を踏まえ、産応協の人事育成の在り方、方向性について、積極的な意見交換を行いました。人材育成と一言と言っても非常に幅広い捉え方があり、委員の考え方もまだまちまちのため、今回は自由に意見を述べてもらう事としました。その上で、委員より出た様々な意見を主査が整理し、一度コアメンバーによる検討を行った上で、次回のWGに繋げることとなりました。

以 上

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】  
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階  
電話：03-3435-5425 E-Mail：[icscp\\_office@icscp.jp](mailto:icscp_office@icscp.jp)  
担当：中川，滝口

### 《新規産応協会員募集について》

産応協では、新規会員を随時募集しております。

会員種別には、正会員，準会員，登録会員の三種類を設けております。

関心をお持ちの方は、以下URL若しくはQRコードより詳細をご確認のうえ、申請頂きたくよろしくお願い申し上げます。

<http://www.icscp.jp/admission/>

